

第2回 薬事エキスパート研修会
～過去の医薬品健康被害の教訓や医療現場のニーズを如何に生かすか～

主 催 財団法人 日本公定書協会

医薬品等による健康被害事件が繰り返し大きな社会問題となり、医薬品等の安全性の一層の確保や医療現場における適正使用の更なる徹底が繰り返し求められてきております。

「温故知新」、古きを訪ねて新しきを知る、と古来いわれておりますが、過去に起きた健康被害事例は、同様な事例を繰り返さないためにも、忘れ去ることなく、その背景等を詳しく分析し、その教訓を常に現在に生かしていくことが極めて重要と思われまます。

また、医療の現場では、医薬品は単独で「もの」として存在するわけではなく、常に、人、情報等との総合的な係わりの中でこそ、その真価を発揮することが可能であり、医薬品等の開発や審査・安全対策等においては、常に医療現場の声に耳を傾けることも必須と思われまます。

薬事エキスパート研修の第2回は、戦後60年間の医薬品等による健康被害事例とその教訓や、医療現場のニーズを如何に今後に生かしていくべきかを取り上げました。つきましては、このような趣旨にご賛同いただき、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

| 日 時 | 場 所 |
|------------------------------|---|
| 平成18年12月1日(金) 13:00～17:00 | 日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷2-12-15 Tel. 03-3406-3326 |

【研修会演題】 演題，講師，時間は次頁の通りです。

【申込要領】

1.申込方法及び期限

(1)下記振替用紙にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会規定の振替用紙使用

個人会員／非会員：

郵便局備えつけの振替用紙使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

*次の事項を振替用紙の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

*銀行振込，現金送金をご遠慮願います。なお，受講料受領後の払い戻しは致しませんので，予めご了承下さい。

通信欄：必ずご記入下さい。

- | |
|----------------------|
| (1) 会社名、所属 |
| (2) 聴講者名：1枚につき1氏名 |
| (3) 連絡先：郵便番号，住所，電話番号 |
| (4) 「薬事12-1」の文字 |

(2)振込期限にご留意下さい。

平成 18年11月 17日 (金)

(申込順，定員に達し次第締切)

2.受講料：テキスト代を含む。

・日本公定書協会法人会員

1名につき 10,000円

(法人会員は1口につき1名が会員扱い)

・個人会員／非会員 1名につき 15,000円

その他

1.問合せ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

2.注意事項

○会員には当協会から規定の振替用紙をお送り致します。振替用紙が会員証となりますので必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日，撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話，FAX. での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第2回 薬事エキスパート研修会
～過去の医薬品健康被害の教訓や医療現場のニーズを如何に生かすか～

13:00～13:10 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:10～15:00 過去の医薬品等の健康被害に学ぶ

土井 脩
(日本公定書協会専務理事)

15:00～15:15 休 憩

15:15～16:15 医薬品の審査や安全対策等に対する医療の現場からの提言

堀内 龍也
(群馬大学大学院医学系研究科教授)

16:15～17:00 総合討論

司会 寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

* 演題, 講師, 時間等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい.